

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築 (簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)マーヤの里	階数	地上3F
建設地	堺市西区上野芝町5丁733番1.734番	構造	S造
用途地域	第二種中高層住居専用地域、準防	平均居住人員	100 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年6月 予定	評価の実施日	2013年8月1日
敷地面積	2,992 m ²	作成者	
建築面積	1,436 m ²	確認日	2013年8月1日
延床面積	3,877 m ²	確認者	

外観パース等
図を情勢がわかるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 **Q のスコア = 3.2**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性 **LR のスコア = 3.0**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合 ・地域を明るくする建物の表現。 ・地域と交流が図れる建物。		その他 0
Q1 室内環境 幹線道路から建物の距離を確保している。	Q2 サービス性能 適切な個室の広さの確保やメンテナンスが容易に行える設計を行っている。	Q3 室外環境 (敷地内) 緑地面積の確保や防犯対策をしている。
LR1 エネルギー ペアガラスを採用や適切な断熱材の厚みを確保をしている。	LR2 資源・マテリアル 節水型器具の使用や再利用可能な材料を使用している。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ の低減や建物高さを抑えることにより日照を阻害しない計画としている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)マーヤの里新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市西区上野芝町5丁733番1,734番1,735番1	1.1	B+
	主用途/延床面積	病院 / 3,876.99 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	3	● ● ● ● ●
省エネ対策	3	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	4	● ● ● ● ●

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減		評価項目	スコア	評価点
地球温暖化への配慮		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.0	3
省エネ対策		評価項目	スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2. 1. 3」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	3
		住居・宿泊部分	3.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	2.0		
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0		
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	3.5		
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値	3.0		
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値	3.0		
みどり・ヒートアイランド対策		評価項目	スコア	評価点
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	3.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	2.0	
安全快適な暮らし		評価項目	スコア	評価点
バリアフリー計画		CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	3.0	4
耐震・免震		CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
地域性への配慮、快適性の向上		CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	4.0	
交通負荷抑制		CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	5.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	